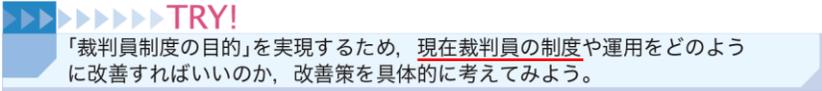
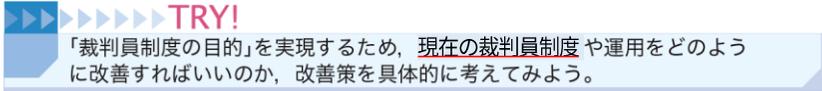


番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
1	119	1	<p>導入された裁判員制度がある。20歳以上の国民から選ばれた裁判員が、殺人など重大事件の第一審で、有罪か無罪か、また、どのくらいの刑罰にするのかを、裁判官とともに決める。</p>	<p>導入された裁判員制度がある。18歳以上の国民から選ばれた裁判員が、殺人など重大事件の第一審で、有罪か無罪か、また、どのくらいの刑罰にするのかを、裁判官とともに決める。</p>
	121	図 2		
2	121	左段 12	<p>裁判員は、選挙人名簿(18歳以上)をもと(削除)に作られる裁判員候補者名簿からくじで選ばれ、一つの事件ごとに裁判所の選任手続きによって選ばれる。</p>	<p>裁判員は、選挙人名簿をもとに作られる裁判員候補者名簿からくじで選ばれ、一つの事件ごとに裁判所の選任手続きによって選ばれる。</p>

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
1	121	TRY 1	 <p>「裁判員制度の目的」を実現するため、<u>現在裁判員の制度</u>や運用をどのように改善すればいいのか、改善策を具体的に考えてみよう。</p>	 <p>「裁判員制度の目的」を実現するため、<u>現在の裁判員制度</u>や運用をどのように改善すればいいのか、改善策を具体的に考えてみよう。</p>
2	157	図4 解説	<p><b>4 私的費用と社会的費用</b> 企業が実際に負担する単位当たりの私的費用(a)が生産量の増大とともに減少する場合でも、第三者ないし社会が負担する社会的費用(b)は生産量の増大とともに増大する傾向がある。そのため、両者を合計した社会全体の費用(a+b)は、生産量がある点をこえるとかえって増大する。</p>	<p><b>4 私的費用と社会的費用</b> 企業が実際に負担する単位当たりの私的費用(a)が生産量の増大とともに減少する場合でも、第三者ないし社会が負担する社会的費用(b)は生産量の増大とともに増大する傾向がある。そのため、両者を合計した社会全体の費用(a+b)は、生産量がある点をこえるとかえって増大する。</p>
3	315	索引 二段目 46	<p>違憲審査権……72, 117, 118</p>	<p>違憲審査権……71, 117, 118</p>